

平成30年第1回定例会一般質問順序表

3月13日～14日

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
1	2	五十嵐美知	1 市政執行方針について	1 新年度の政策予算の考えについて	1 新年度の政策予算が大型になった背景とその意図はどういったところにあるのか。	市長
				2 人口減少対策としての子育て支援について	1 安心して子どもを産み育てられる環境整備の考えとその認識を確認したい。 2 保育所の現状と保育士不足解消を早急に取り組むことは喫緊の課題としての認識を伺いたい。 3 認定子ども園の整備の協議と進捗状況についてどのような状況にあるのか。	
				3 プラチナ社会の構築について	1 高齢者大学の開講と規模をどのように進められるのか。 2 長寿社会と多様な生き方を選べる取り組みは新年度において官民挙げていくことが重要と思うが考えは。	
				4 保健事業について	1 受動喫煙防止対策の庁舎内全面禁煙の取り組みと喫煙場所の考えについて確認したい。 2 各種がん検診の受診率向上と早期発見と早期治療に結びつく事後管理の取り組みについて伺いたい。	
				5 地域防災対策について	1 Jアラートの新型受信機導入と防災行政無線の整備にあわせ、的確な運用に取り組む考えについて伺いたい。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
1	2	五十嵐美知		6 観光について	<p>1 インバウンドの受け入れ内容等の具体的な取り組みについて伺いたい。</p> <p>2 観光ルートの創出の考えについてどのように考えていかれるのか。</p>	教 育 長
				2 教育行政執行方針について	<p>1 新学習指導要領について</p> <p>1 深い学びの実現に向けた具体的な授業改善の取り組みについて考えを伺いたい。</p> <p>2 外国語指導助手の増員による学校以外での活用を伺いたい。</p>	
			2 学力向上の取り組みについて	<p>1 子ども塾開設の具体的な取り組みの内容について伺いたい。</p> <p>2 子ども塾と学生ボランティア事業継続の整合性についてどのように考えられるのか。</p>		
			3 道徳教育の取り組みについて	<p>1 「特別の教科 道徳」授業の指導体制の見直しをどのように進めていかれるのか。</p> <p>2 学校での「手話」の取り組みをどのように考えているのか。</p>		
			4 教育環境について	<p>1 小中一貫教育のあり方と時期の考えについて伺いたい。</p> <p>2 教職員の服務規律の保持と意識改革の取り組みをどのように進めていかれるのか。</p>		
			5 社会教育の推進について	<p>1 新たな「赤平市青少年非行防止連絡会議」設立の考えについて伺いたい。</p> <p>2 炭鉱遺産ガイダンス施設開設と観光資源としての活用をどのように進めていかれるのか伺いたい。</p>		

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
2	5	若山 武信	1 市政執行方針について	1 平成30年度の予算案について	1 平成29年、30年度の大型予算にて財政調整基金が大幅に目減りし、その後も大型予算が計画されているため、将来に大きな財政負担が生じることを懸念されるがいかがか。	市長
				2 炭鉱遺産活用について	1 炭鉱遺産としての立坑やぐらの活用において、これ以上の財政負担が強られる事業はするべきではない。厳しい財政状況を踏まえ、炭鉱遺産の活用より市民生活の安全・安心を優位に考えるべきと思うがいかがか。	
				3 赤平市しごと・ひと・まち創生総合戦略の見通しについて	1 総合戦略に59施策あり、それをP(計画)・D(実施)・C(評価)・A(改善)4つの視点によるサイクルにて継続的な改善を推進し、KPI(重要業績評価指標)にて一定期間目標数値を設定し評価しており、その効果について伺いたい。 2 総合戦略を通して市民の人口維持・増が最大の目標である。目標達成の見通しについて伺いたい。	
				4 赤平市における地域医療の課題について (1) 中空知圏域における自治体病院等の連携について	1 道の地域医療構想策定に伴う中空知圏域における本市の今後の取り組みについて伺いたい。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
2	5	若山 武信		(2) 「新公立病院改革プラン」の今後の取り組みについて	1 地域医療構想の実現に向けた取り組みや経営改善についての考え方を伺いたい。	
				5 ふるさと納税について	1 ふるさと納税の収入となっている寄付金額の約50%は、本来納品代・送料・手数料の支出分である。規則上、寄付金は全額が収入扱いであり、50%の支出分において一般財源が不足すると、現在は財政調整基金の取り崩しにまで及ぶ仕組みとなっている。収支構造の一本化に改善するべきと考えるがいかがか。	
				6 認定子ども園について	1 現在、待機児童の解消を図りながら園の開設を望んでいるが、幼児保育の無料化との是非について伺いたい。	
			2 教育行政執行方針について	1 統合小学校校舎の新築計画について	1 赤間小学校と豊里小学校の統合校舎建設工事は平成34年4月までに完成し統合の予定。市民への財政負担の厳しさを考慮するとき統合すること自体は理解できるが、校舎建設を先延ばしする検討も必要かと思うがいかがか。	教 育 長
3	1	木村 恵	1 市政執行方針について	1 平成30年度予算案について	1 新聞報道がされて、市民の方々から私の所へ赤平市の財政について将来への不安を感じるとの声が寄せられている。市長は任期最後の平成30年度予算案をどのように考え、何に重点を置き、将来的な不安の声にどう答えるのか伺う。	市 長

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
3	1	木村 恵		2 産業振興について	1 地元企業、産業支援が多くみられる。市長は常々企業を守ることが赤平市を守ると言っているが、企業の何を守ると言っているのか。総務省が発表した2017年の住民基本台帳に基づく人口移動報告では転入232人、転出312人となっており、80人の転出超過という新聞報道があった。市内企業への転入出者の調査はなぜ行わないのか伺う。	
				3 子育て支援について	1 平成28年にかなり拡充され、平成29年度、30年度とほとんど継続になっていると見受けられる。はたして移住定住に結び付いているか。新しいものとして子育て支援条例の施行に伴い家族の日が4月15日から始まる。この二つの点において市内企業の理解・協力は得られているのか。	
				4 児童福祉施設について (1) 児童福祉施設整備計画について	1 平成29年は年度途中に待機児童が出た。子育て支援センターの移設で解消されるということだが補正予算で問題点も明らかになったと思う。児童福祉施設整備計画は平成29年度内の策定となっていたがどうなっているのか。	
				(2) 小学校統合と認定子ども園について	1 市内小・中学校各1校、認定子ども園は市長の公約だったと思うが、すべてをそれぞれ一気に建設すること自体無理なことは明白。その上で、認定子ども園が進まない理由をどう考えているのか。小学校との複合化を提案したがその後どのような検討がされたのか伺う。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
3	1	木村 恵		5 地域医療福祉介護について (1) 高齢者対策について	1 ほとんどが継続でしかも歩みが遅い。私は平成29年3月議会で方針転換すべきと指摘したが、当面は方針転換せず毎年度の検証を経ながら取り組んでいくと答弁されていた結果が今の状態だ。平成30年度どのように流出を防いでいく考えか伺う。	
				(2) 地域包括支援センターについて	1 これからは高齢者だけでなく、障がいを持った方、子どもなどかなり広い範囲にわたってケアしていかなければいけないのがこの地域包括ケアセンターだ。将来的にはここにこそ予算や人材をかけていかなければならないと思うが、市長の認識はどうか。	
				(3) あかびら市立病院について	1 近隣で小児科の縮小がある。あかびら市立病院の小児科の存続は大変重要と考えるが医師確保の見通しは大丈夫か。また他の医療スタッフについても計画的に確保できるのか伺う。	
				6 炭鉱遺産整備について	1 炭鉱遺産活用基本構想に基づきとあるが、市民理解についても、当然議会承認もないものだが方針転換は可能だと思う。ガイダンス施設は7月開設予定ということで、予算や条例が出されており、そちらでしっかりと議論したうえで有効活用をするということになると思うが、立坑櫓の長期的改修は断念して、概ね安全とされる30年の見守り保存、その間に解体費用をプールするという方針へ転換する考えはないか。	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
3	1	木村 恵	2 教育行政執行方針について	1 子どもの貧困について	1 健康教育で健康な生活習慣や生活スタイルの多様化などを上げ、朝食の摂取の乱れや虫歯などについて述べられました。確かに遅くまで起きていたり、ゲームやスマホなどの依存による生活リズムの悪化による健康への悪影響は懸念される。指導、啓発など改善を図る必要もあると思う。しかしそれだけではない、同じようなことが子どもの貧困が原因の場合もある。学校・幼稚園・保育所などがプラットフォームになる重要性を以前から指摘しているが、どのような認識を持っているのか伺う。	教 育 長
				2 小中学校の適正配置計画について	1 統合中学校の2学期移転、そして小学校統合の検討がされており、市内7カ所及び各小学校での保護者説明会では計画に異論がなかったとある。そこで平成30年度から統合準備委員会の発足と統合小学校の基本構想・基本設計・赤平中学校の除却などが同時に進められる予定になっているが、小学校統合において2校または3校統合が確定していない段階で新校舎でなければいけない理由は何か伺う。	
4	4	竹村 恵一	1 市政執行方針について	1 総合戦略・総合計画について	1 4つの基本目標を掲げている総合戦略、5つの目標を掲げている総合計画に、それぞれ細かく分かれている各事業があります。これからの町のあり方、進むべき方向性の観点から、優先順位をどこに考えているか。	市 長

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
4	4	竹村 恵一		2 子育て環境について	<p>1 所信表明で掲げていた認定子ども園の早期設置、効率化された財源での保育料無料化、未設置ながら昨年より第2子目以降の無料化は行われていますが、園の設置をどう考えているか。</p> <p>2 保育士の現時点での体制への考えと今後の方策、子育て支援センターのあり方について伺いたい。</p>	
				3 商工・農業について	<p>1 店舗の閉鎖や空洞化、後継者問題と駅前商店街を中心に商店街振興も大きな問題と考えます。若者が集う町のあり方も含めて、外需をどの様に獲得していくかお聞きします。</p> <p>2 プレミアム商品券の販売を継続しているが、購買支援と活性化へどの様に繋がっているのか、検証や分析をお聞き致します。</p> <p>3 離農問題、担い手不足など農業を取り巻く問題も大きく、営農や担い手不足の解決の為には今の施策だけだと直接繋がらない様に思えるがどう考えるか。</p>	
				4 高齢者の生活環境について	<p>1 2025年を見据えて、国は地域包括ケアシステムの構築を進めています。それを踏まえ当市も第7期の計画を策定しましたが、高齢者が安心していける町づくりとは。またそれをかじ取りして行く人材や既存の組織に限らず、チーム力の構築が必要に思いますがどう考えるか。</p>	

順序	議席番号	氏名	件名	項目	要旨	答弁者
4	4	竹村 恵一	2 教育行政執行方針について	5 任期最終年度の行政運営について	1 任期最終年度を迎え、当初から掲げてきた市長の考えが実行性高い結果に結びつく為、執行方針の中にも何度も出てきます。各課の連携、地域との連携、意識の共有または、外部との連携と言う、連携体制を築き上げる必要があると思いますが、考えをお聞き致します。	教 育 長
				1 教育環境の改善について	1 平成30年から当市の教育環境は大きく変化して行きます。中学校統合に始まり、小学校統合の準備、国の変化への対応。そこで、校区が広がりを見せる点で、コミュニティ・スクールについて具体的なお考えをお聞き致します。 2 少子化を見据え、過去に小中一貫校について質問した経緯がありましたが、新中学校建設時にその様な考えで検討しては。とお聞きした記憶もあります。なぜ今ここで導入の検討なのかお聞き致します。	
				2 社会教育の推進について	1 文化財保護に関し、郷土を学び郷土愛を育む、整備に対する財源確保を行う、さらには観光資源として経済効果に寄与する様々な事業を企画して行くとかなり具体的な記載になっていますが、提示出来る内容があればお聞き致します。	